

# 伝承の会

DENSHO NO KAI

— 能楽を次世代へ —



## 能「猩々」 深野百花

揚子の市で酒を売る、とても親孝行な高風という名の男の店には、いく  
らお酒を飲んでも顔色を変えない不思議な客がいました。名を尋ねると  
海中に住む猩々だと言います。

高風が猩々との約束に従い沢山の酒を持って川の畔で待っていると、水  
中から猩々が現れ、酒に酔ってうかれながら、無邪気に舞いたわむれ、ど  
れだけ汲んでも無くなる酒の壺を高風に与えるのでした。

## 狂言「口真似」 茂山鳳仁

誰か一緒にお酒を呑む人を連れてくると命じられた太郎冠者が  
連れてきたのは、近所でも有名な大酒呑み。困った主人は機転のきかない  
太郎冠者と共に、客人を適当にもてなして帰らせようと思すがうまく  
いきません。

そこで太郎冠者に自分の真似をするように言います。ここでも機転の  
きかない太郎冠者は、真似しなくてもよい事まで真似をしてしまうのです。

2024年11月9日 土 午後1時開演  
(12時開場)

入場料(全席自由)

一般前売 3,000円

一般当日 3,500円

学生 1,500円

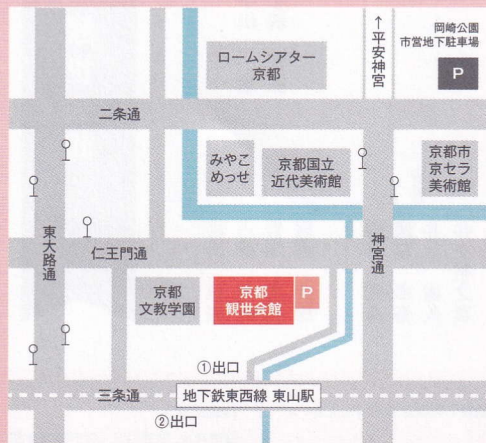


チケット販売

※通信講座受講生、放送大学、老人大学は一般料金です

チケット取扱

京都観世会館 窓口・電話・WEB



会場

京都観世会館

Tel. 075-771-6114

京都市左京区岡崎円勝寺町44

<http://kyoto-kanze.jp>

交通アクセス

- 市営地下鉄東西線「東山」駅下車、①番出口から徒歩5分
  - 市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩3分
  - 市バス31・46・86・201・202・203・206「東山仁王門」下車、徒歩5分
  - 観光特急 楽洛EX100(土・休日運行)・楽洛105(土・休日運行)  
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩3分
- ※お車でのお越しの方は、会館東隣の有料駐車場、または  
岡崎公園市営地下駐車場等をご利用ください。

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会

主催 公益社団法人京都観世会

**鶴亀** (仕舞)  
大江 実咲  
河村 和壽  
田茂井律朗  
河村 和嘉  
河村百々愛

**難波** (舞囃子)  
毛 浅井 風矢

大鼓 河村裕一郎  
小鼓 上田 航平  
太鼓 前川 光範  
笛 杉 信太郎

(地謡)  
片山 峻佑  
片山九郎右衛門  
橋本 忠樹

**敦盛** (仕舞)  
吉浪 咲紀  
大江 真桜  
梅田 祥隆

(地謡)  
鷺尾世志子  
梅田 嘉宏  
大江 信行  
大江 泰正

**小鍛冶** (独調)  
井上裕之真  
林 真依子

休憩十五分

**巻絹** (舞囃子)  
林 彩八子

大鼓 山本 寿弥  
小鼓 久田 杏海  
太鼓 前川 光範  
笛 杉 信太郎

(地謡)  
味方 晴久  
河村 宗一郎  
味方 團

**高砂** (仕舞)  
吉田 学史  
林 小梅  
河村 梓姫  
味方 遥

(地謡)  
橋本 充基  
吉田 篤史  
吉浪 壽晃  
樹下 千慧

**熊坂** (舞囃子)  
熊坂長範  
青木真由人

大鼓 河村裕一郎  
小鼓 成田 奏  
太鼓 中田 一葉  
笛 左鴻 泰弘

(地謡)  
宮川 卓也  
古橋 正邦  
青木 道喜  
宮本 茂樹

**俊成忠度** (仕舞)  
味方 慧  
放下僧 小歌  
深野 和奏  
蝉丸 吉浪 和紗  
殺生石 吉田 和史

(地謡)  
寺澤 拓海  
浦部 幸裕  
井上 裕久  
井上裕之真

**口真似** (狂言)  
太郎冠者 茂山 鳳仁

主人 茂山 慶和  
客人 茂山 虎真

(後見)  
茂山千五郎

**半筋** (仕舞)  
橋本 充基  
片山 峻佑  
宮川 卓也  
味方 梓

(地謡)  
谷 弘之助  
片山 伸吾  
味方 玄  
橋本 光史

**猩々** (能)  
深野 百花  
高風 宝生 尚哉

大鼓 河村凜太郎  
小鼓 吉阪 倫平  
太鼓 中田 一葉  
笛 左鴻 泰弘

(後見)  
深野 貴彦  
井上 裕久  
(地謡)  
浅井 風矢  
河村浩太郎  
大江 広祐  
松野 浩行  
松井 美樹  
河村 晴道  
浦田 保浩  
浦田 保親

**仕舞** 能の一部(見せどころ)を、袴姿で、謡にあわせて舞つ。

**独調** 能の一部(聞きどころ)を、打楽器一人と謡い手一人で奏する。

**笛** 能の楽器の中で唯一メロディーを奏する。能管は竹製(煤竹)。

**大鼓** 打楽器の一つ。革は馬皮、胴は桜。革は乾燥が必要。

**後見** 登場人物をサポートする重要な役割があり、舞台後方に座っている。

**舞囃子** 能の一部(見せどころ)を、袴姿で、謡と囃子にあわせて舞つ。

**小鼓** 打楽器の一つ。革は馬皮、胴は桜。革は湿度が必要。

**太鼓** 打楽器の一つ。革は馬皮、胴は桜。革は湿度が必要。

**地謡** 数人でまとまって謡をうたい、情景や心情を表現する。

募集中  
第11期  
ワンコイン  
サポーター  
次世代の能楽師を応援する会